

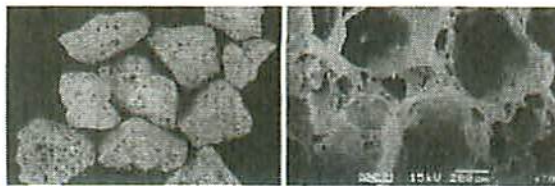
幅広い利用できるリサイクル製品 機能性「ミラクルソル」が話題 日本建設技術

日本建設技術(佐賀県唐津市北波多徳須恵一四二七一、〇九五五―六四二五二五)は、十月十九日

〜二十一日まで長浜ドームで開催された「びわ湖環境ビジネスメッセ」に、様々な用途で利用できる機能性接触材「ミラクルソル」を出展、好評を博した。

「ミラクルソル」は、廃ガラスを再資源化し、再利用したリサイクル製品である。

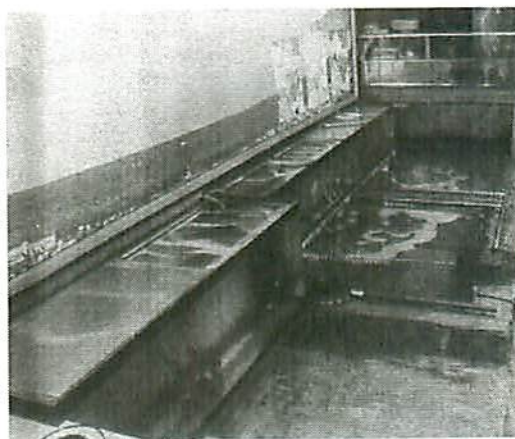
ミラクルソルは、①有害物質を溶出しにくい②ミクロ



ミラクルソルと顕微鏡写真

ミラクルソルは、①有害物質を溶出しにくい②ミクロンオーダーの微細な気孔を有しているため、高い浄化能力(吸着能、付着生物量)が期待できる③軽量で取り扱いが容易―などの優れた特徴を有しており、機能性接触材として様々な用途で利用されている。利用用途のいくつかを紹介すると―

▽「透・保水性舗装工法」Ⅱ粗粒状のミラクルソルを路床として一〇〜三〇cm布設し、上部に透水性舗装、透・保水性インターロッキングを用いる舗装工法。



ミラクルソルを利用した
いけすの水質浄化

ヒートアイランド現象や温暖化現象を緩和させる機能を発揮する。

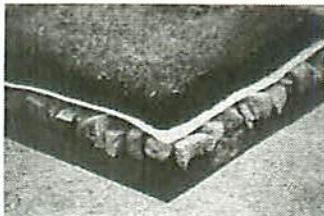
▽「屋上緑化工法」Ⅱ屋上緑化の培養土の土台にミラクルソルを布設する緑化システム。

軽量で高い吸水性を有するミラクルソルは、屋上緑化の素材として最適。都市部のビルやマンションの屋上でも芝などの植物を生育させることができ、ヒートアイランド現象の抑制や生態系の回復に貢献する。

また、屋上緑化の素材に利用しやすい板状の「ミラクルアワボード」も用意されている。

▽「ミラクルソル水質浄化システム」Ⅱミラクルソルを充填した浄化施設に汚濁水を通水することにより水質を浄化するシステム。

水に含まれる汚濁物質が沈殿すると吸着すると同時に表面や気孔内部に付着した微生物の働きで汚濁水を浄化する。ミラクルソルは、微細な気孔を有するため、酸素を含む領域と含まない領域があり、各々がバランス良く働き、強力に浄化を推進する。また、ミネラルソルの表面を化学反応させ、ゼオライト化した複合素材では、前記機能に重金属などの有害物質の吸着機能がプラスされる。これらの他にも様々な用途で利用できるミラクルソルは、廃ガラスの有効利用方法として、今後ますます注目を集めることが予想される。



屋上緑化工法の断面

